

正義のヒロインは  
敗北報告会でセカンドドロップされる



正義のヒロイン

日々  
人類を悪の組織から  
守る彼女たちは  
危険の対価として  
さまざまな特権が  
与えられる

税金の全額免除され  
親族はもつとも治安の良い  
セントラルシティへの  
居住が認められたり

かく言う僕も  
そのおこぼれに  
預かっている一人だ

ここで最新の治療を  
受けていなければ  
とつくに僕は  
死んでいただろう

やっ  
宏樹

体調はどう？

ヒロイン



おかげさまで  
だいぶよくなったよ  
陽真里ひまりの方こそ  
もう怪我はいいの？

もうピンピン  
してるわよ  
丈夫さだけが  
取り柄だからね



でももう  
ヒロインは引退ね  
悔しいけど  
怪人が強くなって  
私の力じゃ  
太刀打ちできないや

うん……  
それでいいと思う



特権に与ってる  
僕が言うのも  
あれだけど  
もう陽真里には  
傷ついて  
ほしくないからさ



……うん  
そうだね

もう心配する  
必要はないから



だからさ  
無事私が引退できたら  
デートしようよ

もちろん  
宏樹のおごりでね

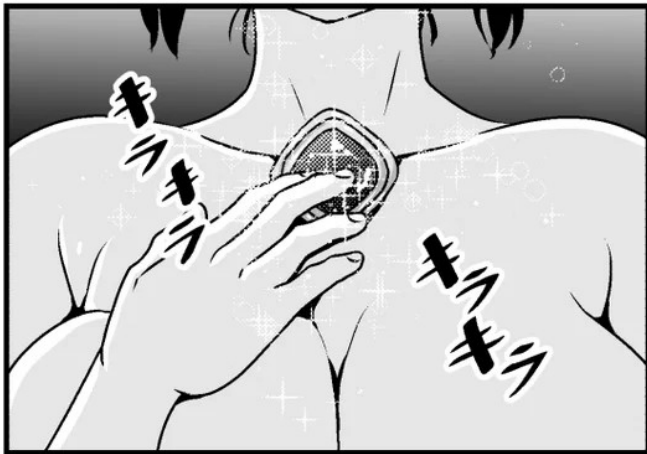


うん！  
任せてよ

今のうちに  
いろんなスポット  
調べておくれ！

このとき僕は  
知らなかったんだ

正義のヒロインを  
蝕むもう一つの  
悪の存在を



エーテル循環

リブート



日常に  
戻るために

頑張らなきゃ



もうあんな目に  
遭うことは  
ないんだから

大丈夫よ  
今日はただ  
説明するだけ



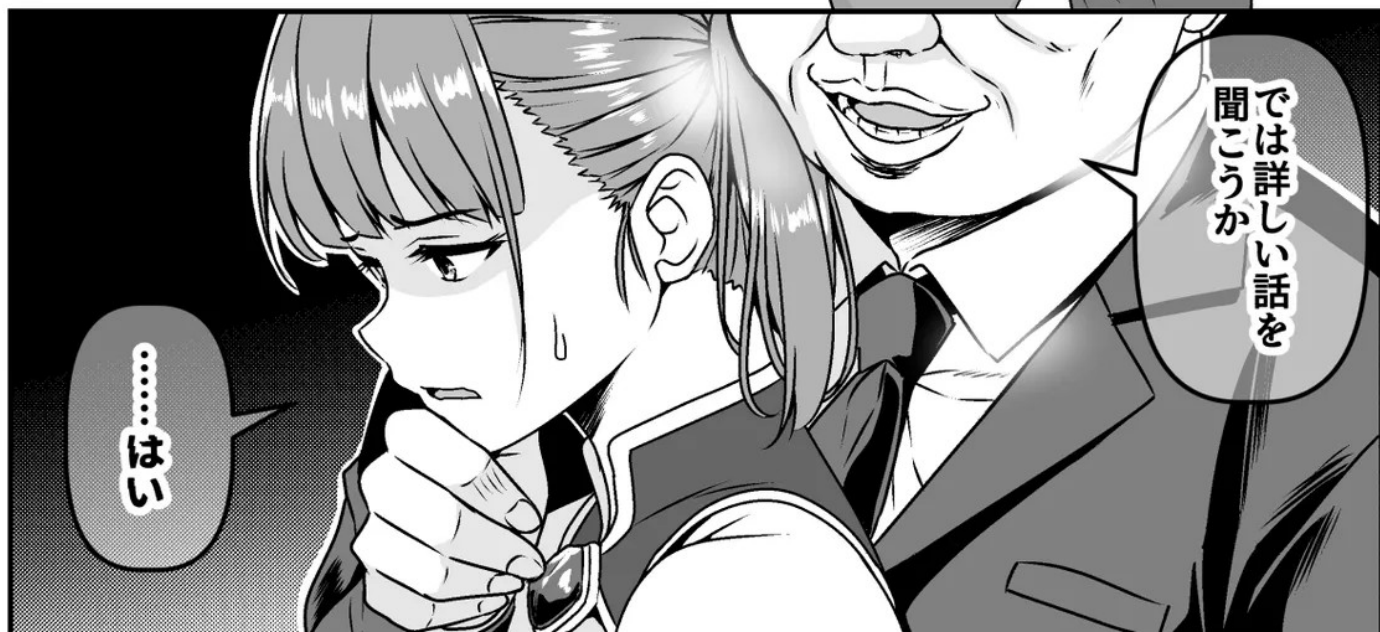
本日はお忙しい中  
集まっていたいただき  
ありがとうございます

このたびは私  
正義のヒロイン  
ミスティリーリの

敗北に関する謝罪および  
今後の進退について  
説明させていただきます

ははは  
そう固くならんでも  
いいんだよ

我らスポンサーは  
常に君たちヒロインの  
味方だからね



こちらが  
私の敗北した  
当時の映像です

オッ  
オッ

オッ  
オッ



強化された  
量産型怪人に  
私は手も足も出ず

長時間に渡り  
一方的な攻撃を  
受けました

パキッ  
パキッ

オッ

オッ

オッ

オッ

オッ  
オッ







それだけかい？

他に何か  
報告すべきことは？



それは……

脳震盪で意識が  
朦朧としてる状態で  
胸を踏み躪られてます……



ゴッ



失禁……  
してしまいました

度重なる  
暴行を受けた  
恐怖で……

漏らして……  
しまいました

ポロ

ポロ



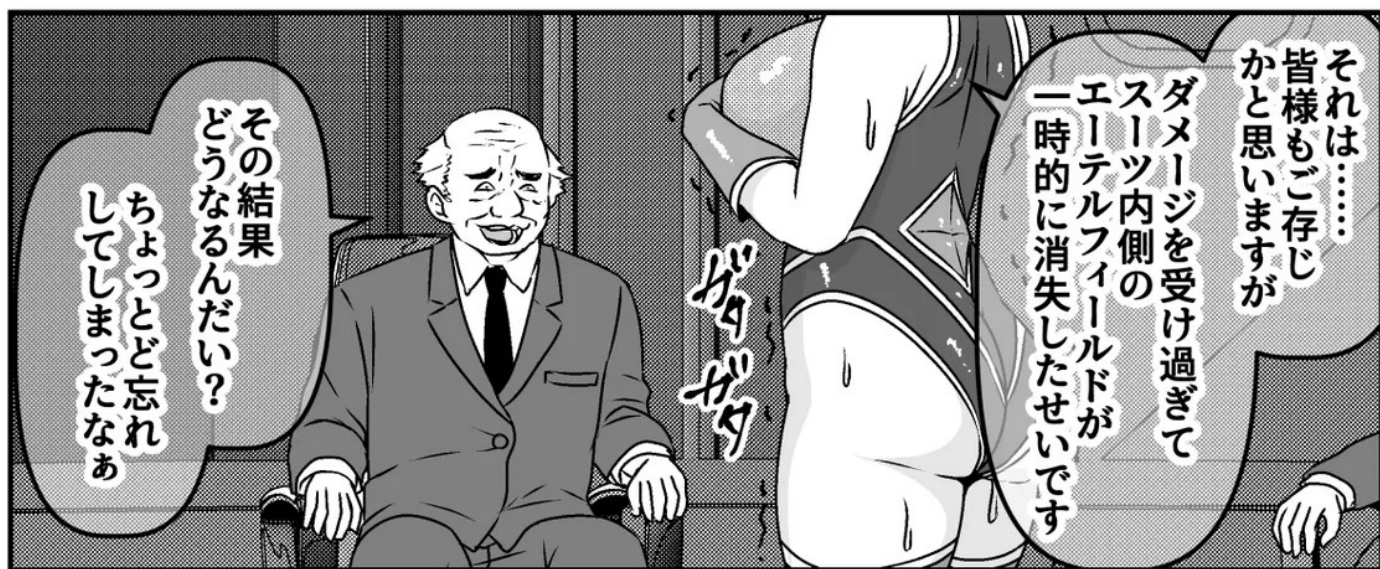
他にはどうだい？

おがが

キムッ

ぐり

さっきから  
体のラインに  
違和感を感じるん  
だがねえ



それは……  
皆様もご存じ  
かと思いますが

ダメージを受け過ぎて  
スーツ内側の  
エーテルフィールドが  
一時的に消失したせいです

ガタガタ

その結果  
どうなるんだい？

ちよつと忘れ  
てしまったなあ



ああそうだ  
思い出した

ヒロインスーツは  
エーテルがなければ  
ただの薄い被膜

きゅ



スーツが完全に  
体に密着して……

ほぼ裸と変わらない  
状態になりました

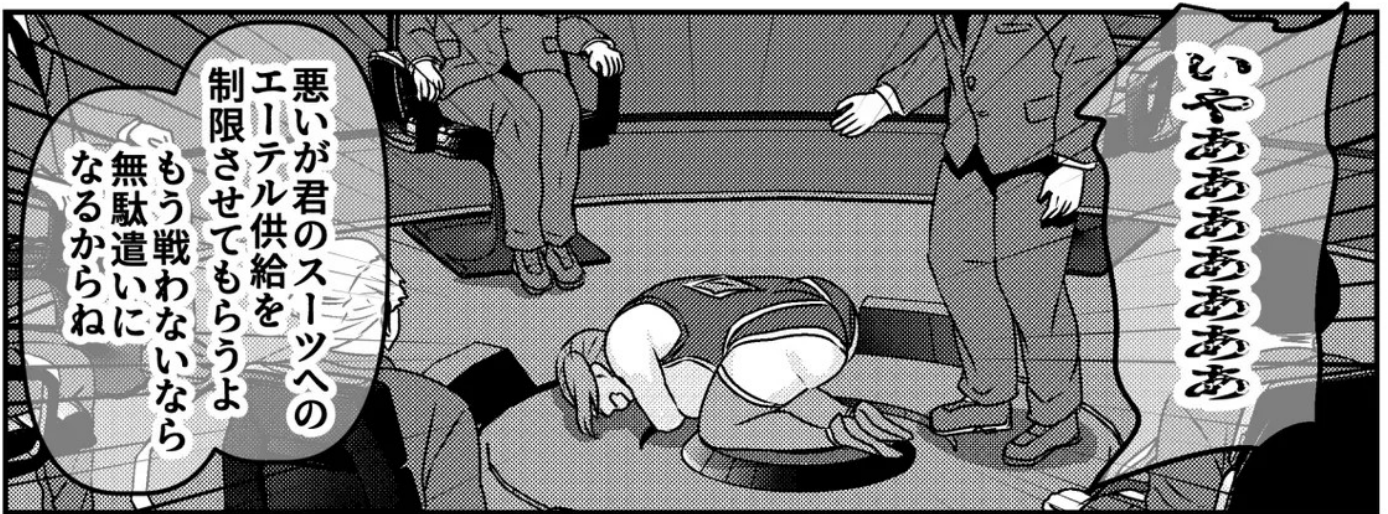
キムッ

キムッ



コンドームを  
全身に纏っているのと  
変わらないんだっただね

!?



いやああああああ

悪いが君のスーツへの  
エーテル供給を  
制限させてもらうよ  
もう戦わないなら  
無駄遣いにな  
るからね



ほら  
姿勢を正して  
説明を続けなさい

それとも  
引退を撤回して  
また怪人と戦うかい?

っ!?  
待って!  
続けます!  
ちゃんと説明  
しますから!!

プル  
プル

プル  
プル



物理的な暴力が  
終わると  
次に待ってたのは  
性的暴行でした

やめてっ

離してええええええ

ぐいっ

駄目っ  
それだけは

それだけは  
許してえええええ



これはこれは  
まさに  
決死の抵抗だね

ぐいっ  
ぐいっ

ぐいっ  
ぐいっ

ぐいっ  
ぐいっ

……はい  
なんとか  
貞操を守るうと  
必死で……



でも……  
守れません  
でした……

ぐいっ  
ぐいっ

ぐいっ  
ぐいっ

人間の三倍近くあると言われる怪人の生殖器に私の膣は蹂躪されました

殴られるのとは違う未知の痛みに私はただ泣き叫ぶしかできず……

未知ということは何処女だったというのかな？

君は付き合ってる男の子がいて聞いていたが

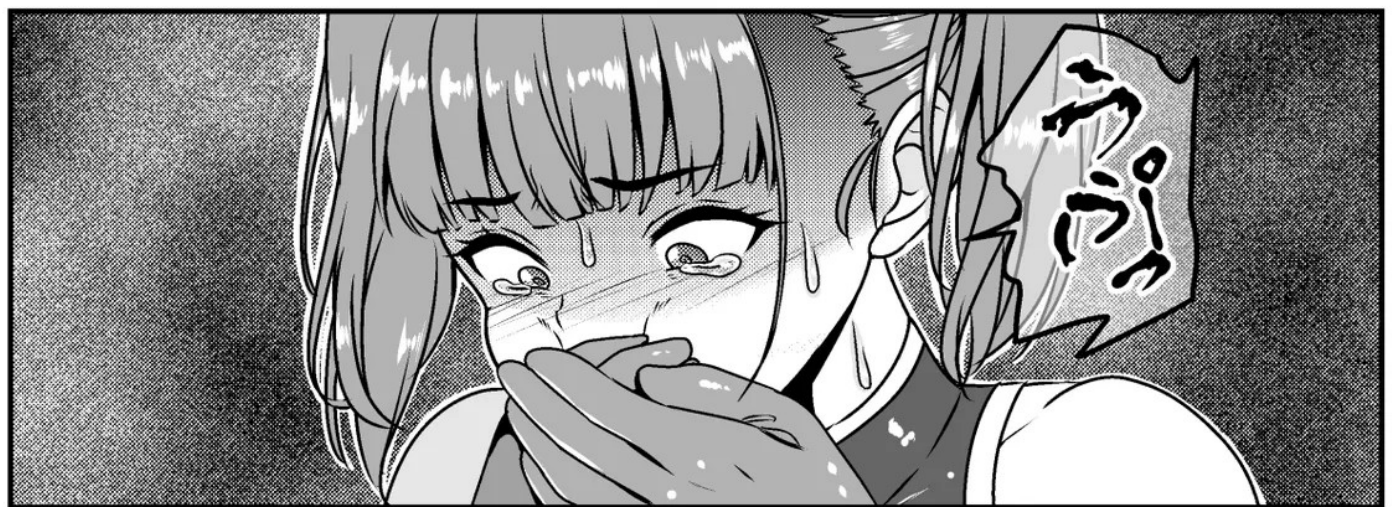
はい……初めてでした

彼は……体が弱くて……

つまりこれが君の初体験だったわけだね

……はい







怪人の精液は  
粘性が強く  
いつまでも喉に  
絡まってるんです

おぼおぼ

おぼ

その上  
強烈な臭いで  
量も多くて……

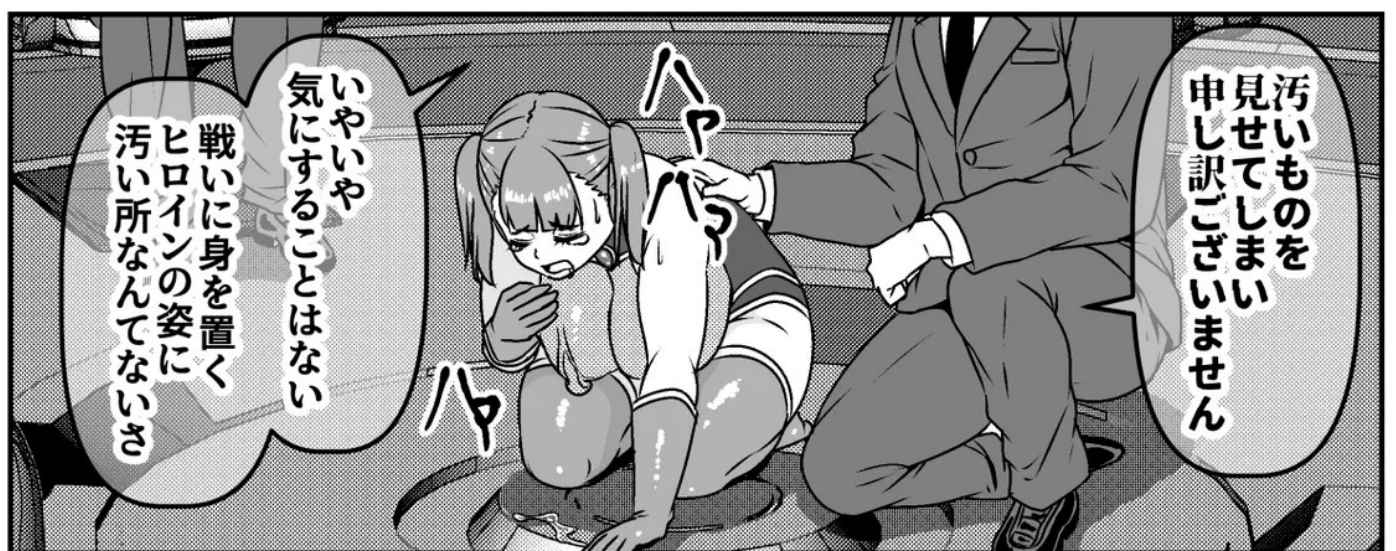


吐いても吐いても  
喉に絡まる精液がとれず  
地獄のような苦しみを  
味わいました

おぼおぼおぼ

いまでも  
ふとした瞬間に  
吐き気が襲って  
くるんです……

おぼ



汚いものを  
見せてしまい  
申し訳ございません

いやいや  
気にすることはない

戦いに身を置く  
ヒロインの姿に  
汚い所なんてないさ

ハッ

ハッ

そこから暴行は  
さらにエスカレート  
していきました

怪人たちは  
我先にと私に  
群がり……

膣が使えないときは  
お尻の穴にまで  
突っ込んできました

あまりの痛みに  
私は気絶して  
しまいました

でも  
それでも彼らは  
止まらなくて……

その先の記憶は  
ほぼありません

痛みで  
目覚めて

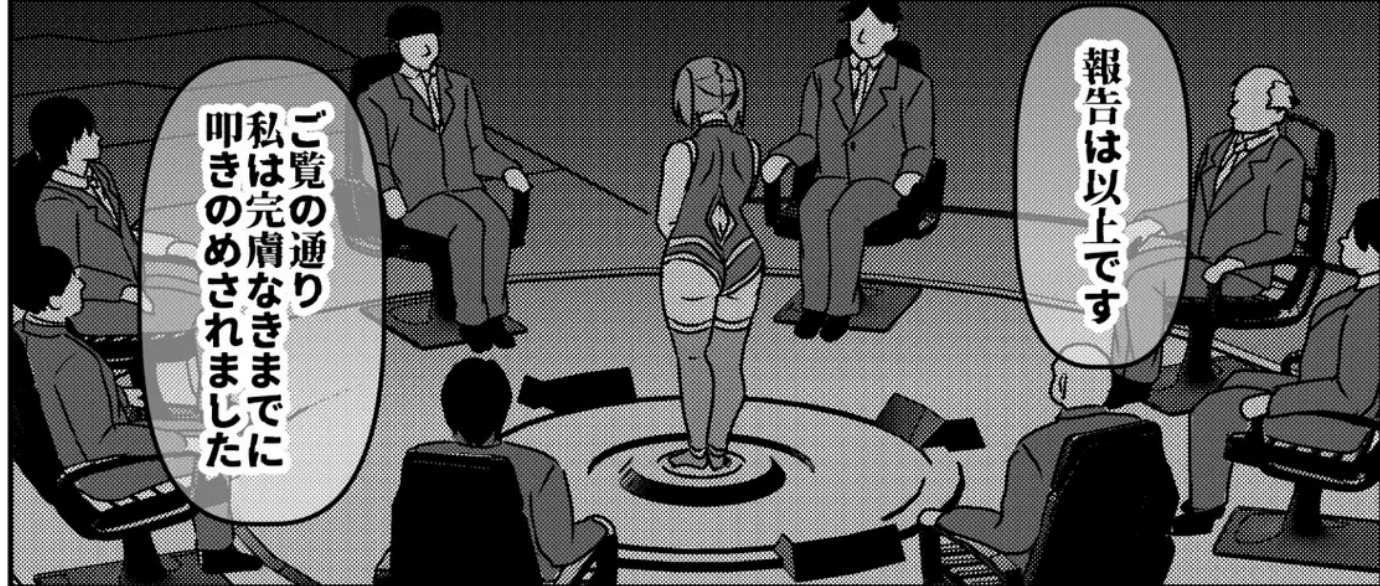
また痛みで  
気絶しての  
繰り返しでした

うあー！

うあー！

あ……

うき……



報告は以上です

ご覧の通り  
私は完膚なきまでに  
叩きのめされました



あの時の恐怖は  
いまでも私の心を蝕み  
続けています

もうヒロインを  
続けることは  
できないんです……



では



ふむ……  
これだけの  
トラウマを抱えたなら  
戦えないのも納得だね

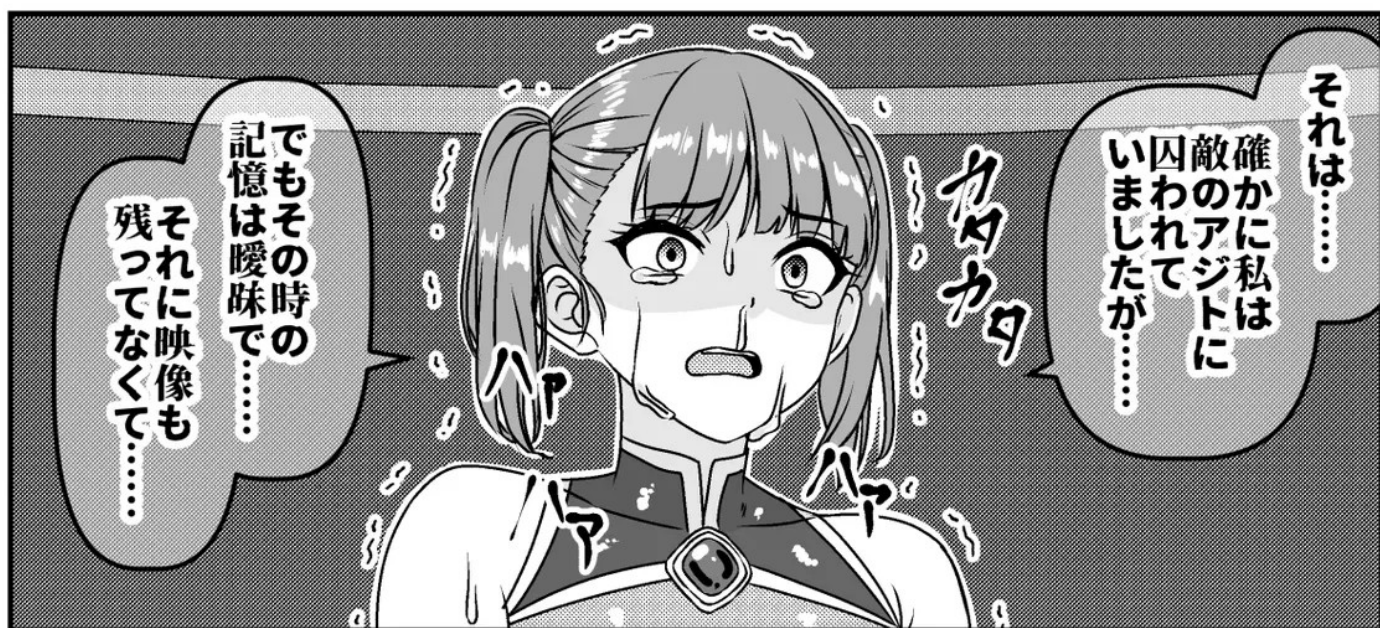
我々としても  
強制することは  
できないよ



だが本当に  
これで以上かね？

君が救出されたのは  
ここからさらに  
2週間後

怪人のアジトで  
だったはずだが



それは……

確かに私は  
敵のアジトに  
囚われて  
いましたが……

でもその時の  
記憶は曖昧で……

それに映像も  
残ってなくて……



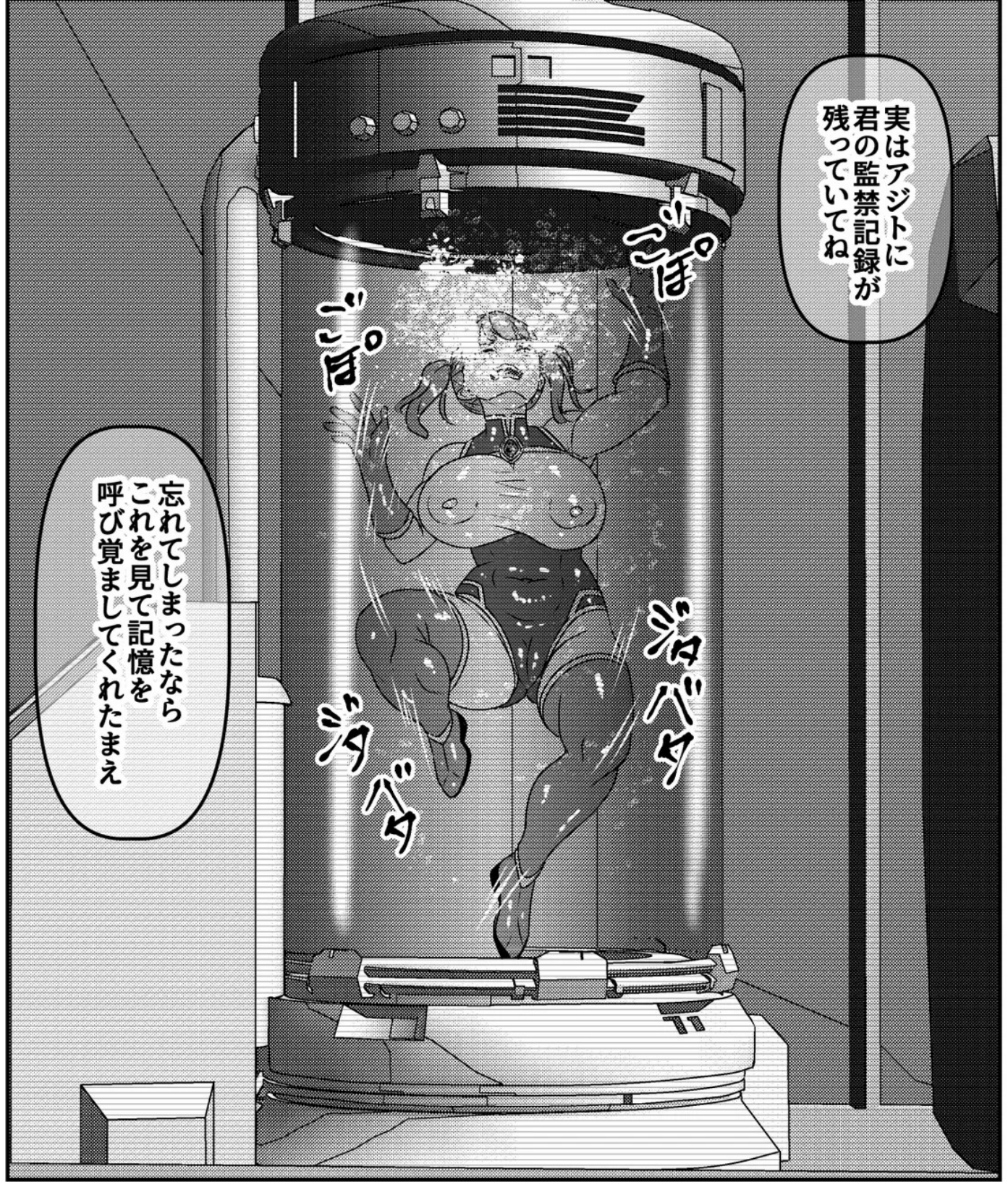
……え？



ではもし  
その時の映像が  
あるとしたら？

実はアジトに  
君の監禁記録が  
残っていてね

忘れてしまったなら  
これを見て記憶を  
呼び覚ましてくれたまえ



やめて……

……やめて……



いやあ  
この映像には  
驚かされたよ

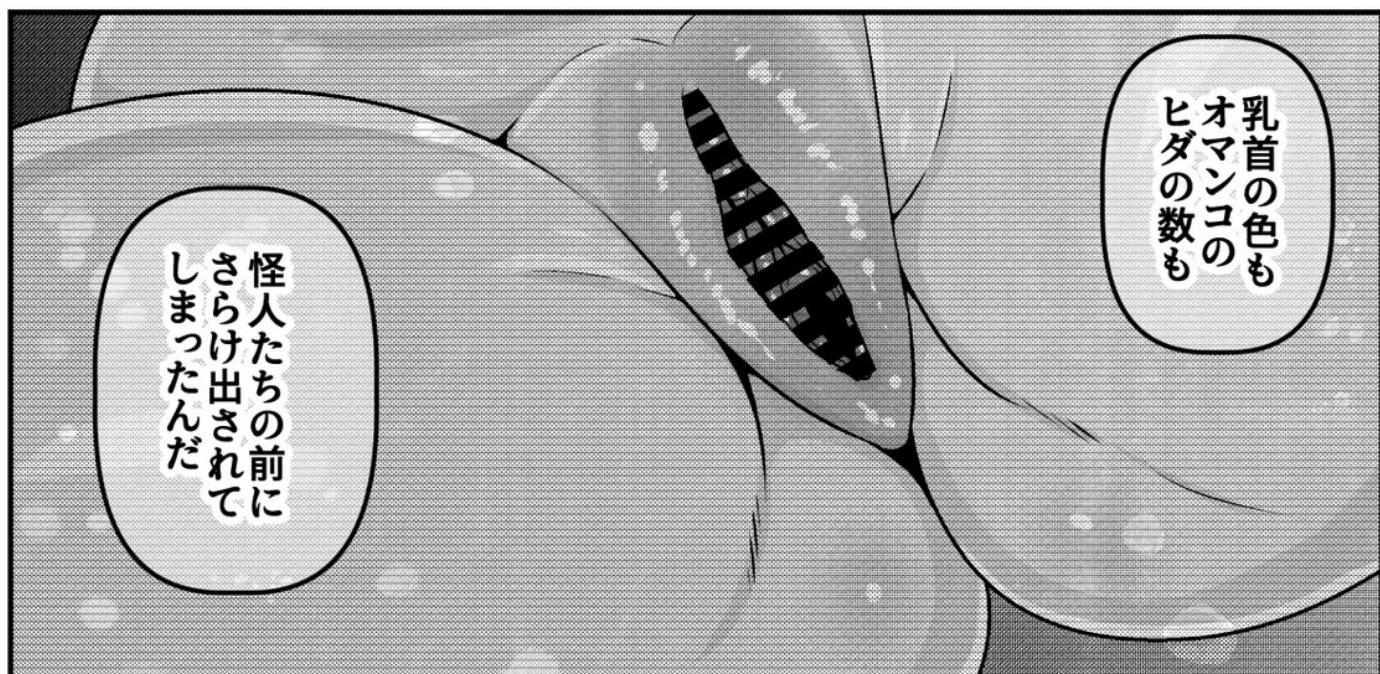
ズボッ

まさか  
エーテル素材である  
ヒロインスーツを  
溶かす技術を奴らが  
持っていたとはね



そうして君は  
ヒロインスーツという  
鎧を剥ぎ取られ  
無力な少女となった

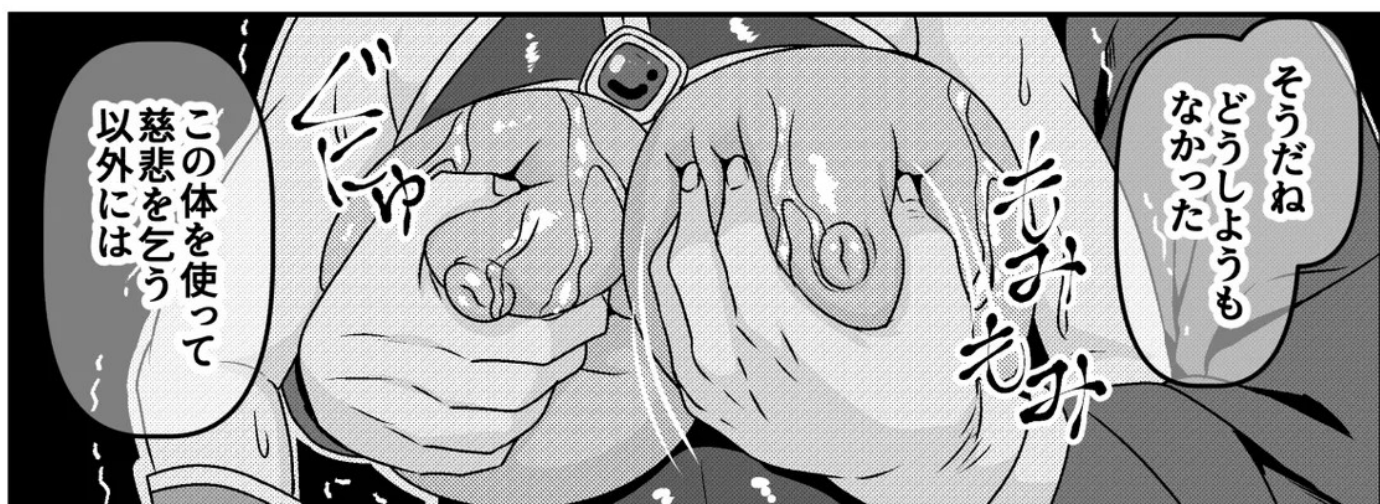
ズボッ



乳首の色も  
オマンコの  
ヒダの数も

怪人たちの前に  
さらけ出されて  
しまったんだ







そこからの君は  
ベテラン娼婦顔負けの  
動きを見せた

口と手  
さらには足まで  
フル活用して  
次々と怪人の  
性欲処理をした



幹部と思しき怪人には  
ことさら媚を売り  
自慢のデカパイを使って  
じっくり奉仕した

彼氏が見たら  
激しく心を  
痛めるだろうね



だって……  
そうしなきゃ  
中に出されて……

妊娠だけは  
絶対にしたく  
なくて……



ああ  
その覚悟は  
見て取れるね

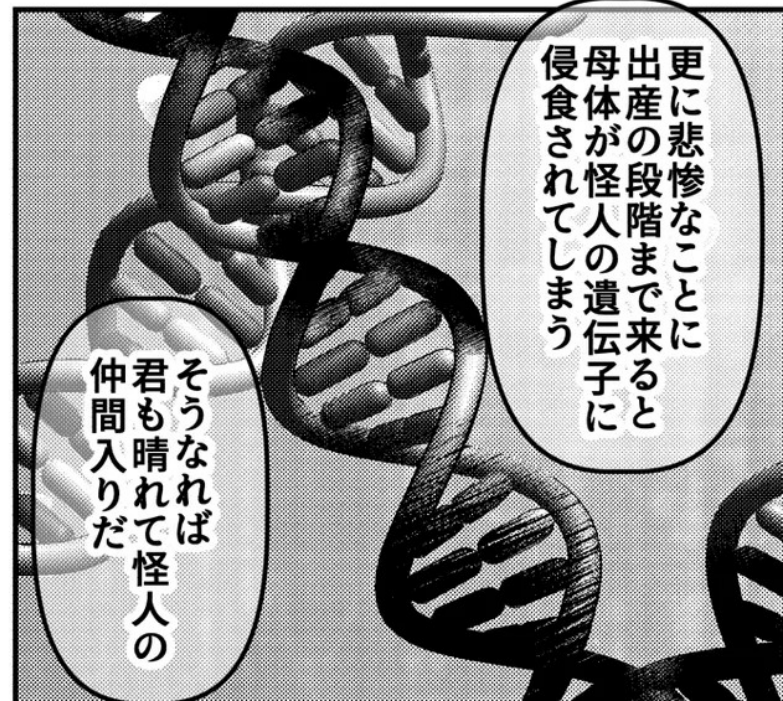
肛門を犠牲にしても  
おまんこを守ろうと  
したんだから



生身で怪人の巨根を  
受け入れるのは  
壮絶な苦痛だったはずだ

それでも君は  
耐えて耐えて

何人もの怪人と  
アナルセックスをした





ほら  
何もされてのに  
吐きだした

これは恐らく  
つわりだろうね

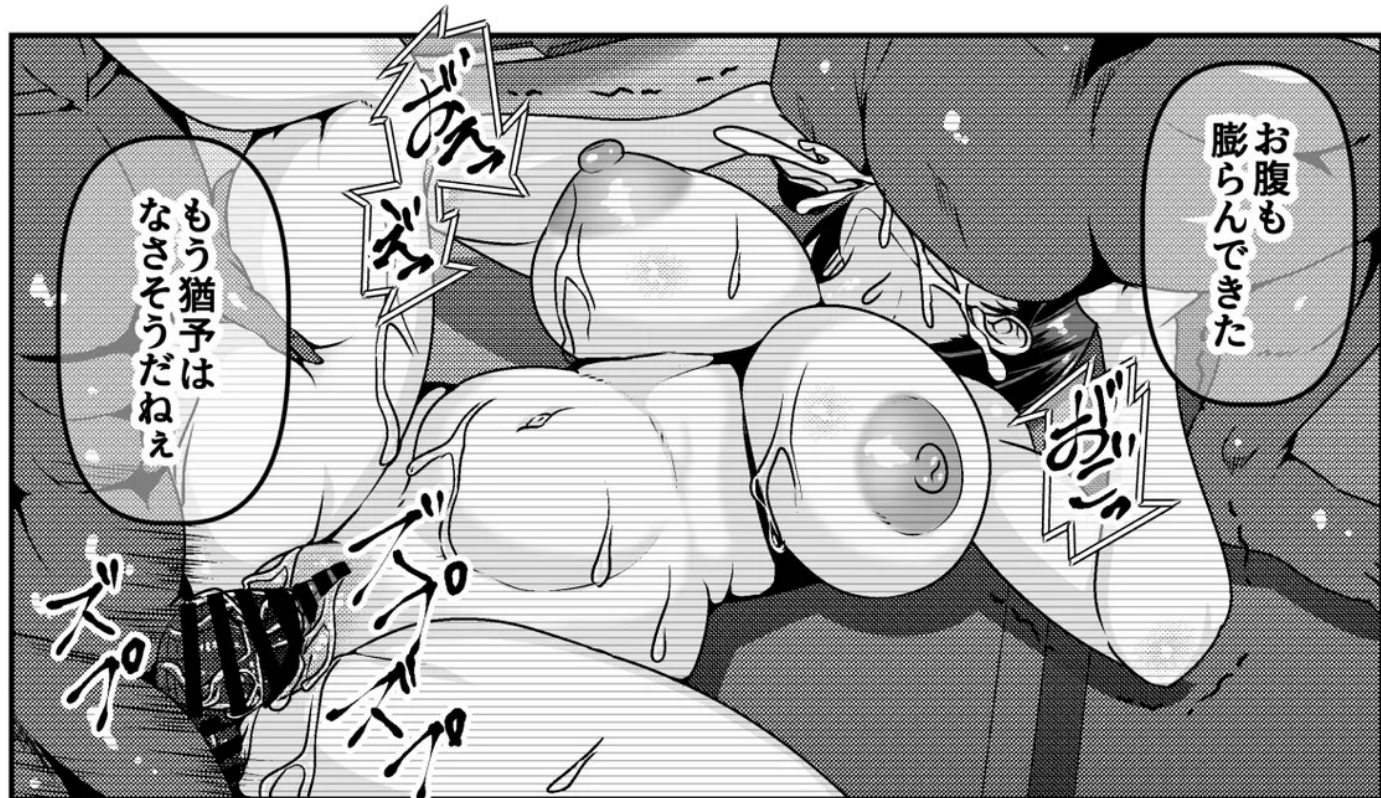


駄目だよ  
陽真里くん  
引退したいなら  
やりきらないと

お願いっ!!

もう許して!!

バタ



お腹も  
膨らんできた

もう猶予は  
なさそうだねえ

ガッガッ

ガッガッ

ズグ



ほら  
目を逸らさず  
見るんだ

そして  
しっかり  
報告したまえ

ガッガッ

ガッガッ



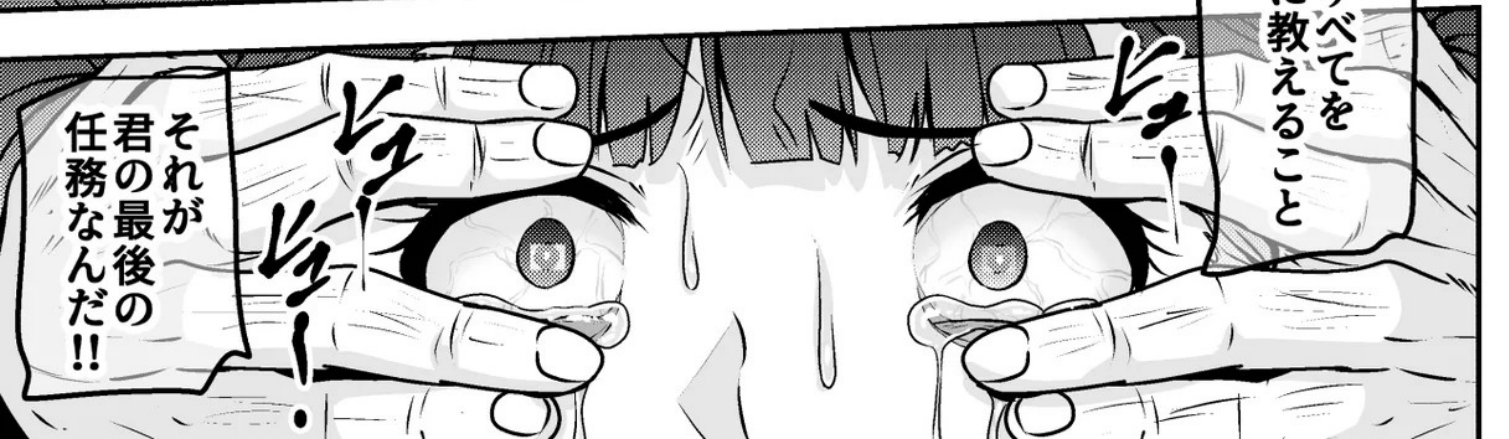
君がどう恐怖し  
どう泣き叫んだか

どんな屈辱を受け



どのような絶望に  
飲まれたのか

そのすべてを  
我々に教えること



それが  
君の最後の  
任務なんだ!!







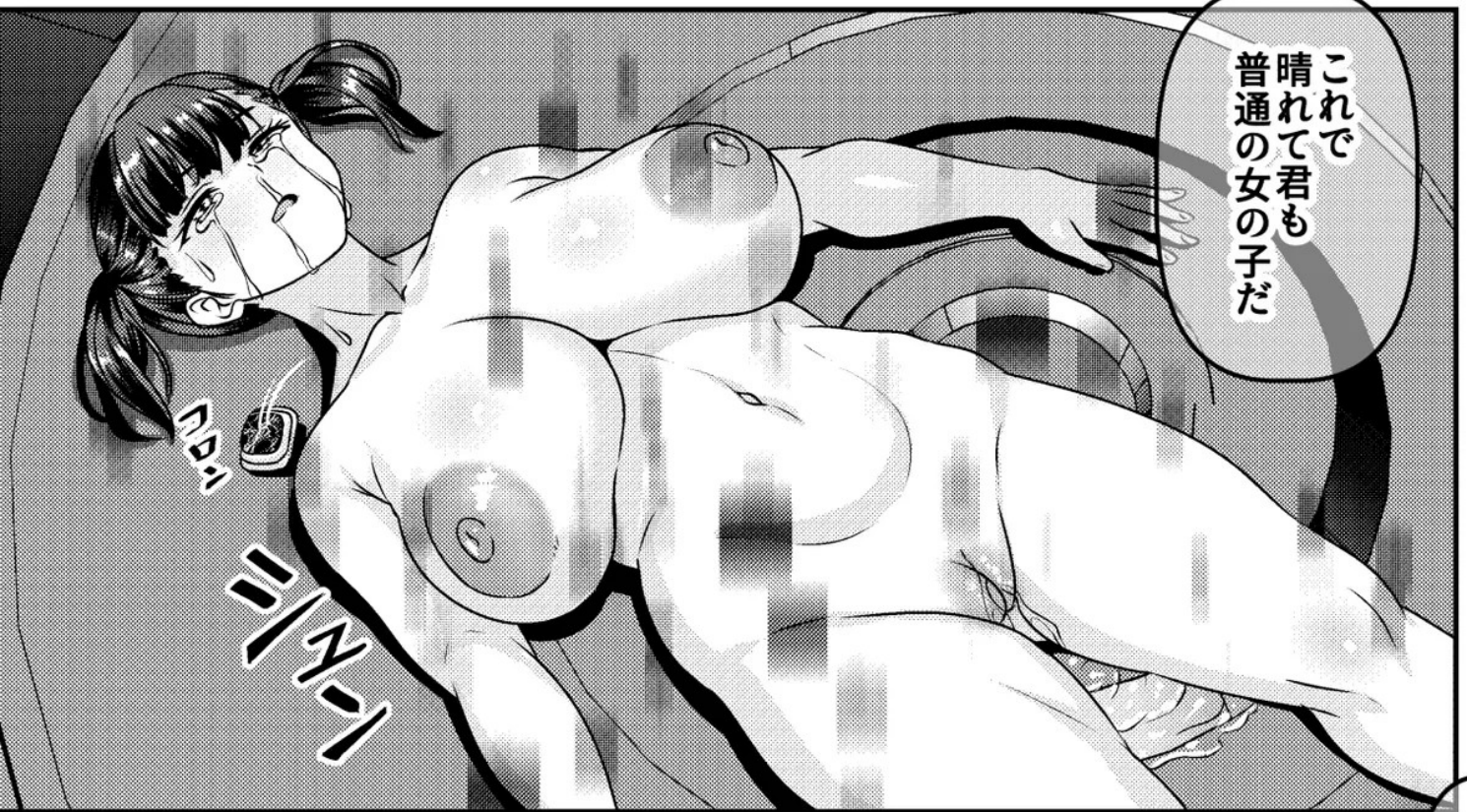
よく頑張ったね  
陽真里君

君の引退を  
受理しよう



ふう……  
今回も実に有意義な  
報告会だった

この情報はきつと  
後進のヒロインたちの  
助けとなるだろう



これで  
晴れて君も  
普通の女の子だ



……え？

じわあああ

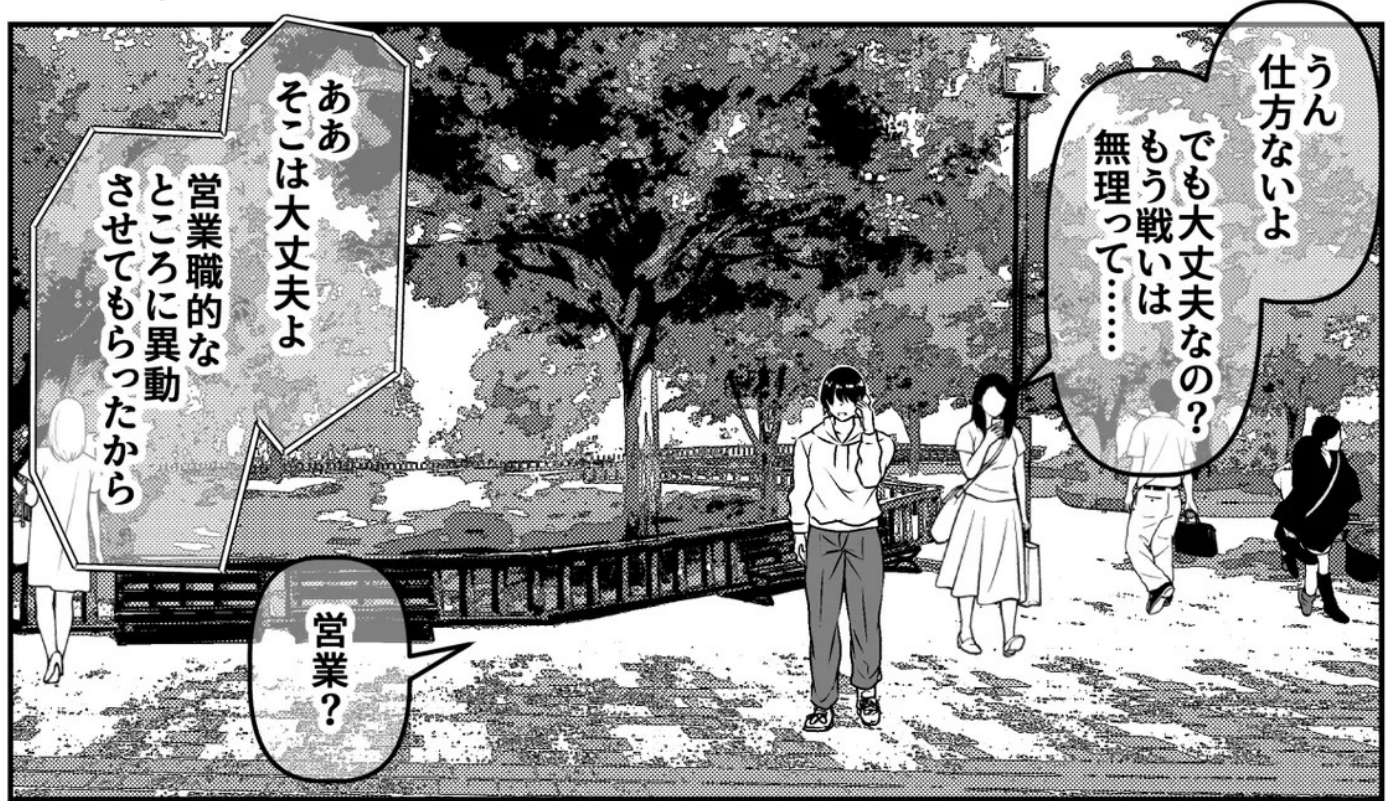
エーテルによる  
保護がなくなれば  
もはや君は――



さきほど言ったように  
君は怪人の遺伝子に  
侵食されている

だが気をつけたまえ







ミニコンパル使、放題  
月額一千万

いろいろ辛いことはあるけど  
絶対により遂げたいから

社限定孕ませ出

暴行OK

だから...  
私頑張るから...



待っててね...  
宏樹

END

